

奈良県肢体不自由児(者)父母の会 社会見学事業

ローザンベリー旅行

ローザンベリー多和田

令和5年10月28日(土)

大和郡山支部 母と子

<感想文>

奈良県肢連の日帰りバス旅行に参加しました。いつもお世話になっている天理交通バスを利用し、車椅子固定が6台もできるので、座席に移乗できない子どもも参加できます。

昨夜雨が降りましたが朝には晴天となり、だれも休むことなく出発できました。

予定通り「ローザンベリー多和田」に着くと、スタッフさんが“アンとアンディ”のアンに扮して、バスの到着を待って案内してくれました。ハロウィーンが間近だったので、園内はハロウィーンのデコレーション、スタッフは、ピーターパン、ウォーリー、ドクター、シャーロックホームズなどなど皆仮装をしていたのでハロウィーンの雰囲気盛り上げてくれました。

まずは、みんなでレストランでのランチ!滋賀県名産の食材を使い綺麗に盛り付けてあり、スマホでパチリ、みんな美味しいと堪能しました。そこからは自由行動、秋バラが咲く庭園の散策、早速ショップでお土産探し、「ひつじのショーン」の農場へとそれぞれ園内を楽しみました。娘と私は、ローザン鉄道に乗って約1キロの旅、ファームガーデンへ向かいました。車いすに乗ったまま乗ることができ、また移乗できる者は車いすを到着駅まで運んでもらえました。そこからは急な上り坂でしたが、けん引式道具で楽々ショーンがいる場所まで行けました。みんなでショーンと写真を撮りました。途中薄暗くなってイルミネーションの電気が付き小雨が降り始めました。

マヌカハニー味のソフトクリームを食べ、たくさんお土産を買いこみ、本人はショーンのグッズを買って大喜び!帰りのバスの中では、来年どこに行く?と話しました。

重い障害児者が遠出する際の問題は、まずトイレです。おむつ替えができるベッドがあるトイレはまだまだ少なく、奈良県肢連でもいつも要望しています。でもこうして外出して、子どもの笑顔が見られることは私たちの一番の喜びです。

奈良県肢体不自由児(者)父母の会 社会見学事業

ローザンベリー旅行

ローザンベリー多和田

令和5年11月05日(日)

大和郡山支部 母と子

<感想文>

社会見学事業のバス旅行で、ローザンベリー多和田に行きました。ひつじのショーンに会えると知っていたけれど、なかなか連れて行く機会もなかったので、数日前から親子でワクワクドキドキ。ネットで検索して、何を見ようか、何をかうかと盛り上がっていました。ローザンベリー多和田は、切り開いた山にあり、空気は美味しいし、食事はもちろん美味しかったです。息子は外食が苦手なのですが、パクパク食べて完食でした。新鮮な食材も手作りの料理も良かったのだと思います。山を切り開いたところなので中腹まで車椅子ごと列車でいき、ひつじのショーンに会う為にはそこから車椅子を押して登って行きます。途中、「そりゃ大変や」とすれ違う人に言われ「それほどでもおー」と応える息子に苦笑いするも、親子だけでは連れて行くことはないな—と思っていた場所から園内を見渡せて感動しました。途中、小雨でお菓子の家で雨宿りしていた時は「魔女は帰って来ない?暖炉ないから大丈夫?」と、ヘンゼルとグレーテルを思い出して不安になる息子が可愛かったです。父母の会の皆さんと楽しい気持ちを共有することができて良かったです。ありがとうございました。